

## 職員アンケートの実施について

### 1. 目的

新しい行政改革の方針では、様々な行政課題や県民ニーズに対応していくため、職員の創意工夫や現場における行動力などの人的活力や情報力等が結びついて発揮される県の組織体としての力、いわば「県庁力」を最大化できる経営体を目指しているところである。そのため、県庁力最大化を実現するため、昨年度より管理職と意見交換を重ねてきたところであるが、県庁力最大化は全職員の取り組みの積み重ねにより実現されるものである。

そこで、職員から日常の業務を行う中でどのようなことに問題を感じているか、よりよい仕事をする上でどうすれば良いかの意見を募り、こうした職員の生の声をもとにして、今後の県庁力最大化に向けて県組織や各職場、職員の取り組みを一層推進するために職員アンケートを実施する。

### 2. 対象

全職員（臨職、嘱託員は除く。）

### 3. 調査方法

共通事務支援システムのアンケートシステムによる入力  
手書きの調査票を経営企画室あてに送付

### 4. スケジュール

調査 4月21日(月)～4月30日(水)  
中間報告 5月中旬  
報告 5月下旬

### 5. 質問内容

日常業務について、9つの分類の中から該当項目を選び、Q1：現在の仕事上での問題点、Q2：今後、取り組むべきことについて記述する。（裏面『滋賀県職員アンケート』参照）

### 6. 集計方法

記入者の選択した内容の分類による分析  
記述キーワード分類による分析

### 7. アンケート結果の活用

業務改善や組織としての力が発揮される職場環境作りの推進のために、県組織や職員が取り組むべきテーマを抽出する。

職員の率直な意見を共有し、県組織の現状と課題を全職員が認識するとともに、職場における活発な対話のきっかけとする。

### 8. アンケート結果の公表

中間報告  
職員の問題意識の領域を職員全体、職階、年齢別等にまとめる。

### 報告

記述キーワードごとに分類されたどの部分に職員が問題意識を有しているのかを、職員全体、職階、年齢別等にまとめる。  
記述部分の事例を紹介する。

# 滋賀県職員アンケート

所属 \_\_\_\_\_

部・局・庁 \_\_\_\_\_

該当する番号に を付けてください。

職 階	1：部長・次長級 2：課長・参事級 3：課長補佐・主幹級 4：副主幹・主査級 5：主任主事・主事級 6：技能労務職
年 齢	1：～29歳 2：30～39歳 3：40～49歳 4：50歳～
性 別	1：男 2：女

記入にあたって

- ・下の枠内の分類の中から該当項目の番号を 内に記入してください。(複数可)
- ・あなたの日常の業務について記入してください。特定個人に関する記述は避けてください。
- ・できるだけ簡潔に記入してください。箇条書きでも結構です。

分類

業務の内容	業務のやり方	業務量	県民・団体対応	職場内コミュニケーション
人事・人材育成	職場施設・職場環境	職員の意識	その他	

1 現在の仕事上で、困っていること、問題点は何ですか。その内容を記述してください。

分類

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

2 よりよい仕事をやる上で、今後、取り組むべきことがありましたら御意見をください。

分類

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

提出方法：共通事務支援システムのアンケートシステムから入力してください。なお、職場の文書  
収発BOX等経由で経営企画室への提出もできますのでご利用ください。

提出期間：平成20年4月21日(月)～4月30日(水)